

私保達しませね No.46

Contents

- 役員寄稿.....2
- こんな活動やってます...4
- キャリア先生の紹介.....6
- 平成30年度各部活動報告...8

子どもの育ちを支える
～保育リボン～



赤い妖精 “ハッチョウトンボ”



JR浜田駅より山間を抜け約15分、「とんぼ公園」があります。夏場に行くとかわいらしい“赤い妖精”が迎えてくれます。この妖精、「ハッチョウトンボ」といって、今や絶滅危惧種となっているものです。オスは鮮やかな赤色、メスは茶褐色、一円玉位の大きさで日本一小さなトンボです。

もう少し離れ、足を伸ばすと「森の公民館」があります。ここにはバンガローやキャンプ場もあり、“ツリーハウス”が目を引きまます。

山々に囲まれ、田園風景が広がり、自然の豊かさを満喫できます。

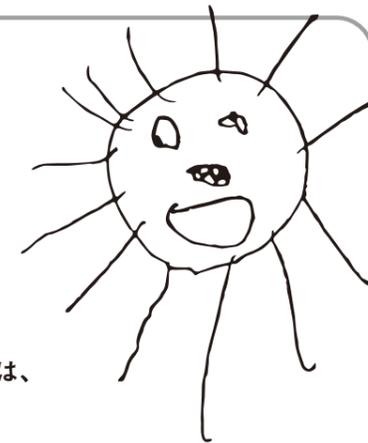
くもぎ保育園園長 吉田 哲明



<http://www.sweet-house.jp/shimane-shihoren>



園および園児を さまざまなリスクから サポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。
(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん

「園賠償責任保険」
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」
「特別保育事業賠償責任保険」
など、園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する共済制度
(総合生活保険(こども総合補償))です。
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

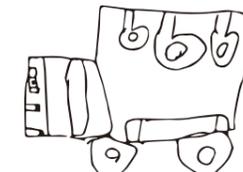
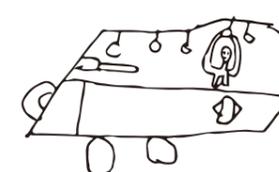
(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室
TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・
学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・総合生活保
険(こども総合補償)の概要についてご紹介したも
です。保険の内容は本保険制度のパフレットをご覧
ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立
保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不
明点がありましたら、取扱代理店または保険会社まで
お問い合わせください。また、ご加入にあたっては、
必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



保育リボン

わたしたちは子どもの育ちを支え、
みんなの笑顔があふれる社会を目指します。
(全国私立保育園連盟)



私保達しませねNo.46



発行日/平成31年(2019)3月4日
発行者/吉田 哲明

発行所/島根県私立保育園連盟(くもぎ保育園)
編集者/長崎 八重美・海原 泉(広報部)

今期をふりかえって

会長

くもぎ保育園 吉田 哲明

いつもながら、県内に居ながらにして、島根は遠いなあと感じます。東西に長く、隠岐もあり、行くだけでも相当な時間はかかります。市部で大規模な園、中山間地にある小規模な園。立地や環境など、園の状況は違っていても、これまで役員一同で取り組んできた私保連でした。これも会員園の皆様方のご理解があつてのことでした。

今、最も重要視されているのが、幼児教育の無償化による利用者負担です。無償化については、以前より知らされてはいましたが、その内容も徐々にわかるようにはなつたものの、具体的な運用がわかりません。市町村との関連もあることながら、これからも注視しなければなりません。

私保連の活動には様々ありますが、各専門部の活動を通じ、会員園の皆様の見解を集約しながら、取り組んできたところです。今後も、保育情勢を見つめながら活動していきたいと思いますので、皆様方のご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。

副会長

愛恵保育園 南場 安正

トータルすると二期四年、副会長を拝命しました。理事会への参加や予対活動等を通じて見聞を広めることができたことを嬉しく思います。

今期は、調査部会に関わらせていただきました。何時かの部会での議論が印象に残っています。良き部長のリードのもと、島根の保育、保育所の未来を思い描きながら、中・高校生世代へのアプローチが検討されました（後日、職場体験アンケートとなつて実現）。保育所で育つた彼らが、後々には職業として保育を選択し、あるいは親となつて保育所と関わっていく、そうした循環サイクルが話し合う中から見えてきて、私保連が発信すべきメッセージ（コピー風）に言えば、末永くよろしく「かな」が掴めたときは、充実感を覚えました。

関われば、保育することの味わいが深まる・・・それが、私保連です。ね。

副会長

わたりはし保育園 岡崎 由美子

今年度、研修部長から副会長を仰せつかりました。研修部顧問として引き続き研修のお手伝いをさせていただきました。今年度から新指針のもとで要録の様式も変わり飯田和也先生には解説をしていただきました。変化にいち早く対応できる研修を心がけて計画するようにしてりましたが、会員の皆様いかがでしたでしょうか？

私保連は限られた役員で企画しているのですが、研修回数は少ないですが、きめ細やかな対応の研修体制は今後も続いて欲しいと願っております。



副会長

都賀保育園 櫻井 由香里

4年前、園長に就任後「社会福祉法人会計新基準」「社会福祉法人制度改革」「処遇改善」「子ども・子育て支援法の施行」と毎年次々と制度改革がなされました。その度いつも途方に暮れる中、私保連からのメールは情報が多く、保育通信の特集は詳しく分かり易く、事務関係は会計研修が大いに役立ちました。そして理事会メンバーとなつたこの2年間は他の先生方の姿勢に刺激を受け、何気ない会話の中にも保育運営の気付きがありました。いつも身近で未熟な自分を支えてくれる私保連を頼りに、これからも学習し何とか時代の流れについていきたいと思います。

青年部活動報告

部長 岩倉 善光

平素から青年部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

30年度の活動として、1月26日（土）に出雲市朱鷺会館に於いて、島根大学 大学院教育学研究科原 広治 教授をご講師にお招きし、『「上手くいかなさ」につきあう苦手や失敗にある「私」の伸び代』と題して全体研修会を行いました。経験年数3年目までの若い保育者を対象としたグループワーク形式の本研修会は、今年度で3年目となり、本年度はまとめの年として総括を行いました。

同窓会の様なども和やかな雰囲気の中で研修会が始まり、保育をしながら感じる、保育に対する自分自身の正負の気持ちや思いを考え、次にその中にある負の気持ちや思い、悩みに「今の私（たち）」なら何が出来るのかを考え、相手に敬意を払いながら丁寧に自分の言葉で伝え合っておられ、大いに議論が盛り上がりました。なかには若い先生らしいユニークな発想もありましたが、自身の思いを伝えあう事でお互いに刺激を受けていた姿が印象的な内容の濃い研修となりました。

当日欠席の先生も居られましたが、60数名の参加者を迎え、経験を積むという事の大切

さ、ただ知識を得るだけでなく共に悩み話し合い、打ち解ける事で「解る」という事の意味を肌で感じられていたと思います。

現在、少子化にもかかわらず、保育需要は高まり続け、我が国の保育ニーズは世界で類を見ない水準で増加しています。それに伴い「保育者不足」も深刻化している状態です。次代を担う若い保育者が、まだまだ先の長い輝く未来を待っている間に、大いに悩み、困る事もある中で、保育を共に考える仲間がいる。組織がある。そんな保育環境で周りに積極的に関わり、子ども達を育み、保護者の方とも笑顔で保育を語って欲しいと思います。

任期を満了し次の課題として感じる事は、若手の先生方も大いに考え悩み保育に励む中、今後は育成を任される中堅の先生方との連携も考えた研修等を視野にいれる必要もあるのではと考えています。資質向上の場だけでなく、青年部で繋がる出会いと語りにより、明日からの保育へ向かう勢いがより高まる事を信じて、今後も役員の先生方と共に青年部を盛り上げていきたいと思います。

末筆ではございますが、島根私保連会員の皆様のご理解とご協力を今後も賜りますようお願い申し上げます。青年部活動報告と任期満了の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

活動内容の写真は8ページに掲載しています。





さんさんとかがやけ！太陽の子！！

サンチャイルド長久さわらび園 園長 向田 健治

国道9号線沿いに続く田園地帯のなか、ひとときをひく円形の建物があるサンチャイルド長久さわらび園です。芝生の園庭のすぐ横にはJR山陰線…豪華列車「トワイライトエクスプレス瑞風」が通るたび、子どもたちと職員が一緒になって瑞風の旗を振る光景も定番となっています。

当保育園では、年長児さんさん組になるとマーチング演奏を始めます。そして、法人内では職員をメンバーとする「さわらびシンフォニックバンド」（通称SSB）を結成しており、地域内外で演奏活動をさせてもらっています。日頃の練習風景や（平素のバンドの練習場が保育園）、保育園の行事で演奏した際は、日頃とはまた違った職員の様子を見て、子どもたちも音楽により一層関心を寄せ、自分たちのマーチング練習にも力が入ります。

また毎月、高齢者との触

れ合い、交流体験として、同法人の老人施設を訪問しています。その中でおじいちゃん、おばあちゃんの温かいまなざしとぬくもりに包まれて演奏する機会もあり、子どもたちは喜びにあふれています。また、地域においても、文化祭、各行事等で子どもたちの演奏をお届けし、喜ばれています。

暑い夏、園庭での練習や重い楽器を付けての行進練習なども頑張る、見事に演奏する姿は下のクラスの子どもたちの憧れの存在となり、「ぼくもわたしもさんさん組になったら・・・」と期待に胸を膨らませています。

温かく見守ってくださるたくさんの方々に感謝しながら、太陽のように明るく元気に育ち、いきいきと光輝く太陽の子「サンチャイルド」であってほしいと願っています。

こんな活動やっています

たべることだ～いすき！！

社会福祉法人慶照学園 けいしょう保育園

けいしょう保育園では、豊かな食体験を通して「食を営む基礎を培う」ことを目標に、「食べることをだいすき！」な子どもたちを育てていくためのさまざまな食育活動をしています。

おいしい水があり、島前地区の中でも唯一米作りが盛んな海士町。子どもたちは、食欲旺盛で毎日「ごはんのおかわり」をしてお櫃はいつも空っぽ。「おかわりください」という声がたくさん聞かれます。

当たり前のように食べているご飯ですが、お米は、長い月日自然の中で人の世話がないとできないことを知ってもらいたい」という思いから、毎年JAしまね海士支店の方々に協力いただき、米作りの見学をしています。

年長児は、種まきから田植え、稲刈り、脱穀などの一連の流れを見学したり、JAの方の話を聞いたりすることで、その大変さに気

づくことができ、ごはん一粒一粒を大切に食べるようになりました。

その後は、炊飯活動へと繋げ、お米を研ぐときの水の冷たさや大変さを体験することで、作ってくれる人への感謝の気持ちも育っています。また、自分たちで炊いたご飯をおにぎりにしてみんなにふるまうことで、「さくらぐみさん、作ってくれてありがとう！」と喜んでもらい、食事作りにかかわることの楽しさを味わうことができました。

この日は、全員がいつも以上におかわりをして食べる意欲的な姿がみられました。



田植え見学



種まき見学



脱穀見学



稲刈り見学

第2ブロック

出雲市/荘原保育園

長島 美穂子 先生

荘原保育園のキャリア先生「長島美穂子先生」を紹介します。勤続23年、副主任先生として活躍しています。子どもたちから「長島先生!長島先生!」とラブコールが絶えません。まさに昼間のお母さん!「今…こうしてあげるから待っていてね。」と子どもたちの気持ちを優しく受け止めてくれます。子どもたちのことをよく観てくれているので、素敵なエピソードをおもしろおかしく、時に真剣に伝えてくれるので保護者さんからの信頼も厚いです。

手先も器用で、美穂子先生の作る作品はどれもクオリティーが高く、壁面一つでも惚れ惚れしてしまいます。絵を描くのも上手で、子どもたちの表情を絵に描いて、「お友達、今、こんな気持ちだよ。」と泣いたり、笑ったり、怒ったりの感情を分かりやすく伝えてくれる細やかな保育が出来る先生です。子どもたちへの感謝も忘れず、「〇〇ちゃん、ありがとうね。」と子どもたちに目線を合わせる姿にこちらも初心にかえることができます。美穂子先生は親身になって話を聴いてくれるので何でも話せる存在です。一緒に保育できることを幸せに思っています!!これからも一緒に頑張りましょうね!

(主任保育士 原 和美)



第4ブロック

益田市/吉田こども園

土江 忍 先生

子どもたちに寄り添う保育を目指し、日々頑張っている土江忍先生をご紹介します。仕事では、大勢の子どもたちに囲まれ、また家庭でも5人のお子さんの子育て中です。

ご自身は「出産や子育てがあり、保育士としての経験年数はまだまだです」と謙虚に語りますが、5人の子育ての実体験は、保育士として大きな強みになっています。そんな、仕事も家庭もパワフルな毎日を過ごしている土江先生は大の神楽好き。「〇〇社中の神楽を観てきました♡」「舞い方が格好よかった!」など、観た次の日はとっても嬉しそうに報告してくれ、「さすが、生まれも育ちも石見人だな」と思い聞かれています。

発表会では、毎年子どもたちが神楽を演じています。先生が神楽の担当になった時には、少し難しい「大江山」という演目を、子どもたちと相談しながら楽しく作り上げてくれました。手からでる蜘蛛の糸をはじめ、小道具のアイデアも素晴らしく、子どもたちに“おもしろさ”を伝えるのも上手です。

時には、「こう声をかけたけど、それがよくなかったのかな?」と悩むこともあります。保育士として経験を16年積んでも、素直に日々悩み考える姿は本当に大切だと私たちに感じさせてくれます。

仕事も家庭もどちらも頑張る土江先生を、私たちもチームの一員として支えていき、また、支てもらいたいと思っています。

(主任保育士 俵 麗)

※ 土江→本当は土に`が入っていて「どえ」と読みます。



キャリア先生の紹介

第1ブロック

松江市/つわぶきこども園

小松 陽子 先生

社会福祉法人つわぶきは、平成17年7月1日松江市乃木福富町に1園目となるつわぶき保育園を開設しました。小松保育教諭は、開園当初から一緒に働いてきた仲間です。つわぶき勤務の前は、老人福祉施設で介護福祉士や介護支援専門員として働いていた経験があります。当法人では、クラス担任のほか一時預かりや児童発達支援センターの担当、また併設の相談支援事業所の相談支援専門員もこなしてきた、多様な職務経験の持ち主です。

今年度、つわぶきこども園は幼保連携型認定こども園に移行し、小松保育教諭は、副園長に就任しました。これまで培ってきたキャリアを活かし、全職員の中心となって活躍中です。持前の明るさや何事にも前向きな姿勢にいつも助けられ、多忙な業務を乗り切ることができました。職員が相談にくると、まずは、しっかり話を聞いてからアドバイスをし、ねぎらいの言葉も忘れません。私を筆頭にみんなが頼りにしています。

これからもつわぶきを支えていく人材であると、期待されています。

(園長 舟木 真弓)



第3ブロック

江津市/敬川保育所

野田 美穂 先生

敬川保育所のキャリア先生「野田美穂先生」を紹介します。

先生は敬川保育所の卒園児さんで、その頃からエレクトーンを始め音楽との関わりを継続し、成人するとバンド活動や和太鼓にも関心を持ち音楽の幅は広く得意分野です。先生のクラスからは、いつも音楽が聞こえてきて廊下を通ると子どもたちと楽しそうに歌っている様子が見られます。

また、先生は保育に生かすべく研修に関心が高く、いろいろな研修に参加されています。近頃は気になる子どもさんが増えてきましたが、野田先生のクラスでも療育に通っている子どもさんや激しい感情を周りにぶつける子などクラス運営は大変です。ともすれば声を荒げなくなる場面においても静かに話しかけたり、子どもの思いをくみ取ったり、気持ちを切り替えるよう手を引いて一緒に事務連絡に行ったりして気分転換をし、悩みながらも工夫して保育に当たっておられます。いろいろな面でリーダーシップを取ってほしいと思っています。

(所長 小林 千代恵)



研修部活動報告

部長 舟谷 法子

職員研修 平成30年9月14日(金) 参加者:80名

テーマ:「保育者の特性と力を生かす」～保育の基本と三つの柱と五領域、10項目の理解～

講師:飯田 和也

【内容】

発達の資質と能力の三つの柱(1知識と技能、2思考力・判断力と表現力、3学びに向かう力・人間性など)を生きる力の基礎として身に付けることが大切。

日々の保育の中で、発達「自分で発見する」を身に付けるために、保育の場面で、子どもの発達を五領域で示し、卒園までに資質と能力の三つの柱を育て、10項目で点検評価するのが教育である。

会計研修 平成30年10月23日(火) 参加者:71名

テーマ:社会福祉法人制度改革と法人運営

講師:菅野 哲 (著書:保育園のための「社会福祉法人会計」の実務)

【内容】

「社会福祉法人制度改革と法人運営」というテーマで、平成30年度から平成31年度に開催される理事会、評議員会までのスケジュールや、議事録作成のポイントなど法人運営の実務についての説明。

食育研修 平成31年1月12日(土) 参加者:82名

テーマ:食を育むとは?～「食」をどう捉えますか～

講師:亀山 良子

【内容】

「食育基本法」、「楽しく食べる子どもに～保育所における食育に関する指針～」、「食育推進基本計画第一次～第三次」、「島根県食育推進計画第三次計画」について。

また、事前に実施したアンケートから、保育所、保育園、認定こども園における現場の課題が、①保育士との連携、②保護者への対応、③他業務との兼ね合い(時間の作り方)④食育の具体的な内容、の4つにまとめられた。これらについて、グループワークを実施し、具体的な実施事項、改善案などを話し合った。

広報部活動報告 部長 長崎 八重美

広報「私保連しまね」の発行

・45号 平成30年10月23日発行

・46号 平成31年 3月 4日発行

*原稿のご協力ありがとうございます。

☆幼児の豊かな生活環境をめざす☆

有限会社 松江チャイルド社

本社 〒691-0018 出雲市美談町1195
TEL(0853)63-2800 FAX(0853)63-2621
松江営業所 〒690-0854 松江市南平台16-19
TEL(0852)27-2125 FAX(0853)63-2621

合同会社 益田チャイルド

〒698-0021 益田市幸町8-3
TEL(0856)22-0284 FAX(0856)22-2940

2011年7月27日発令「社会福祉法人会計基準」
対応システムとサービスのご案内

CHAPPY 12

とにかく
安心

とにかく安心、保育士様が専門です。
弾力運用も含めて決算処理まで、
お手伝いします。

なにより
早い

訪問するよりも早い、
先進のリモートメンテ!
いつでも対応する事が出来ます。

いつでも
対応

いつでも対応、御相談 カスタマサポ
ートセンターが、きめ細かいサポートを
実現します。

より専門性
を求める
園様には

決算業務から研修会の企画・開催まで、
より専門性を求める園様には、関連企業
株式会社幼保経営サービスをご紹介致し
ます。どうぞお気軽にご相談ください。

株式会社 チャイルド社 コンピュータ部

広島営業所 TEL.082-581-3170
〒734-0023 広島市南区東雲町 3-4-3 セントラルハイツ山 102

予算対策部活動報告

部長 堀江 泰誠

全国私立保育園連盟予算対策委員会関係

第1回 平成30年度 全私保連 第1回 予算対策委員会

期日:平成30年6月15日(金)
場所:衆議院第1議員会館1階多目的ホール
島根県選出国會議員事務所(5か所)
出席者:3名(堀江部長 川上副部长 岩倉)

第2回 平成30年度 全私保連 第2回 予算対策委員会

期日:平成30年12月12日(水)
場所:参議院議員会館1階101会議室
島根県選出国會議員事務所(5か所)
出席者:4名(吉田会長 堀江部長
川上副部长 岩倉)

島根県保育三団体関係

① 島根県保育三団体 第1回 代表者会議

期日:平成30年5月1日(火)
場所:ニューウェルシティ出雲2階
カトリアの間
出席者:県2名 県保協6名 日保協5名
私保連5名

② 島根県保育三団体要望活動

期日:平成30年5月15日(火)
場所:参議院議員会館2階第一会議室
島根県選出国會議員事務所(5か所)
出席者:県3名(岡本県議含む) 県保協4名
日保協3名 私保連2名

③ 島根県保育三団体 第2回 代表者会議

期日:平成30年7月19日(木)
場所:浜田ワシントンホテルプラザ
ききょうの間
出席者:県2名 県保協4名 日保協3名
私保連4名

④ 県子ども・子育て支援課との意見交換
(知事への要望事項等事前協議)

期日:平成30年8月20日(月)
場所:島根県庁第2分庁舎101会議室
出席者:県4名 県保協6名 日保協4名
私保連3名

⑤ 保育振興議員連盟総会

期日:平成30年9月18日(火)
場所:議事堂別館1階大会議室
出席者:県保協6名 日保協3名 私保連4名

⑥ 保育振興懇談会

期日:平成30年9月18日(火)
場所:サンラポーむらくも 白雲の間
出席者:議連3名 県3名 県保協6名
日保協3名 私保連2名

陳情行動

期日:平成30年10月12日(金)
場所:県庁知事室 県議会議長室
県健康福祉部長室
出席者:県保協6名 日保協4名 私保連4名

平成30年度カンパ活動内容 カンパ金額 809,945円 総計 796,755円(振込手数料13,190円)

予算対策部としては今年度も会員皆様のご意見を頂き、島根県へ、また国への要望案として提案させていただきました。

近年のあまりにも急激な制度変化により保育現場の混乱は否めません。そのような状況であるからこそ、保育の質の担保に係る保育士配置基準の改善と栄養士、事務員の必置を含め保育現場中心に提案させていただきました。

また、毎年掲げていますのは、島根県だからこそ急務である人口減少地域での小規模保育所の経営基盤強化を提案しました。

来年度は保育料無償化など、保育現場はもとより市町村行政も大きく混乱が予想される改正がなされます。島根県内各地の状況をご報告いただき、さらに会員皆様のご意見を頂きながら真に子どもの育ちを考えた要望を提案させていただきたいと考えています。

青年部活動報告

部長 岩倉 善光



福利厚生充実による優秀な人材確保と
職員の皆さまに安心して働いていただくために

職務災害トータルプラン

(業務災害総合保険)



特長1 業務中、通勤途上のケガを職員の人数に関係なく補償します。

特長2 保育園の職員全員を無記名で補償します。
※パート、アルバイト、派遣職員も補償できます。



特長3 職員の増員・入れ替りも自動的に補償します。
※年間総収入による保険料で、人数の報告・精算などは不要です。

特長4 労災事故の賠償金や争訟時の弁護士費用等を1億円まで補償できます。
※長時間労働等による精神障害や過労リスクにも対応できます。

特長5 病気による入院の補償もセットできます。

お子さまの成長を安心して見守るために

キッズガード

「園児総合保障制度」(こども総合保険)



「キッズガード」は、子どもの安全・安心につながる制度として、「第10回キッズデザイン賞」(主催:キッズデザイン協議会)を受賞しました。

特長1 団体割引適用 約65%割引 (加入者5万名以上の割引率)
保育園が窓口の団体加入制度だから、団体割引・損害率による割引が適用されています。

特長2 24時間補償 ケガによる入院・通院は1日目から補償
ケガによる入院・通院など、園児をとりまく様々なリスクに対応した保障制度です。

特長3 ご家族の賠償事故も対象 国内示談交渉サービス付き
個人賠償責任補償は園児とご家族が対象です。

特長4 お電話一本でお支払い 簡単支払特急便
ケガによる入院・通院で5万円以下のご請求は、お電話一本で保険金をお支払いします。
※ご利用にあたっては所定の条件があります。



引受保険会社
AIG損害保険株式会社
松江支店 〒690-0006 松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル6F
TEL: 0852-26-2781 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
https://www.aig.co.jp/sonpo

※この広告は保険商品の特長をご案内したものです。詳細につきましては、パンフレット等をご覧ください。弊社までお問い合わせください。

B-180024 2020-03 2018年2月現在

今年度の調査部の活動としては、秋に発表いたしましたトリニティカレッジ出雲への視察と、職場体験時のアンケート調査です。

小学校とは近い関係にある保育施設ではありますが、中学・高校と上がるにつれて関わりは薄れていきます。そこで、数少ない中学・高校とのつながりである職場体験の機会を通じて、学生の保育に対するイメージや、子育てへの興味がどのくらいあるのか?また、将来保育士になってみたいと思う気持ちや、島根県に残って仕事や子育てをしたいと思うのか?その実態を調査しました。アンケート結果をご覧になられていかがでしたでしょうか?

今回集計を進めていく中で感じたことは、「学生達は本当に良く見ているなあ」ということです。

養成校の講師の方にお話を伺うと、学生に現実の辛い部分をどこまで伝えるべきなのかを迷うことがあるそうです。保育士という、せつかくの夢や憧れをわざわざ崩す必要はないと思いますが、学生は感想の中でも「保育士の仕事は大変だけど、とてもやりがいのある仕事でした」と、こちらの心配をよそに、現実としっかり向き合ったうえで保育士への憧れを抱いているようでした。

また、非常に多くの学生がもう一度機会があればぜひ参加したいと言ってくれたことはうれしい反応でした。「実際に体験してみて保育士という仕事が将来の選択肢の一つになった」という意見をみて、保育の職場体験は、学生にとっても私たちにとっても有意義なものになっていることが集計結果から見えてきました。

将来の保育利用についてと島根県での子育てについては、意外と島根県人気が高く、人口減少の最中にあって嬉しいニュースになりそうです。今後も引き続き島根県での保育の質の向上に向けてみんなで力を合わせていきたいですね。

この結果は保育士さんにとってもモチベーションアップにつながるような内容でしたので、広く周知していただけたらと思います。

最後に、今回のアンケートにご協力いただいた各施設の皆様と、学生の皆様に感謝申し上げます、アンケートのまとめとさせていただきます。ありがとうございました。

新鮮な商品に安心・安全をそえてお届けします

乳製品 無添加の菓子 他



島根中酪株式会社

本社
出雲市平野町302
電話(0853) 22-5300(代) FAX(0853) 25-3780

松江営業所
松江市嫁島町8-5
電話(0852) 21-5472 FAX(0852) 32-2493

(有)隠岐中酪
隠岐の島町下西谷田103-18
電話(08512) 2-2008 FAX(08512) 2-2012

西部中酪牛乳販売(有)
益田市安富町1877-1
電話(0856) 25-2008 FAX(0856) 25-2334

編集後記

「平成最後の・・・」と言えるのも残り2か月となりました。新しい年号も気になる所ですが、いつの時代も子ども達の笑顔が世界を明るく元気にしてくれます。そんな子どもたちの笑顔と先生方の思いがたくさん詰まった平成最後の私保連しまね(第46号)が完成しました。子どもたちの未来がより輝く時代となることを願うと共に、お忙しい中、執筆他ご協力頂いた先生方に心より感謝申し上げます。

(美郷町都賀保育園 櫻井由香里)